

はたちの夢

成人代表 井上 由海さん



本日は、私たちのためにこのような盛大な式典を開いてくださり、ありがとうございます。また、お祝いや激励の言葉をいただきました町長様をはじめ、ご来賓の方々、ご臨席を賜りました多くの皆様に、新成人を代表して心より感謝申し上げます。

私たちは二十歳を迎え、すでに職業に従事している者や学業に励んでいる者など立場は様々ですが、一人一人が自分の行動に責任と自覚を持ち、日々前進し続けています。

私の二十歳の夢は、「生徒に寄り添う指導者になること」です。私は現在、県外の体育大学に通っており、専門競技を

はたちの夢

成人代表 園部 寛太さん



皆さん、成人おめでとう！
幼い頃から学業を共にしてきたみなさんと今日ここに立つことができて私は、深く感銘を受けております。

私たちの年代は、もう少して小学生に上がろうというときに、東日本大震災により避難生活が始まり、友達とも離れ離れになり、シビアな状況を幼い頃から体感することとなりました。

しかし町も徐々に回復していき、当初入学予定の広野小学校に戻ってくることで、無事友達とも再会をすることができました。

私の学生時代を振り返ると、お世辞にもみんなの模範になる生徒とはいえず、

中心に、広く体育やスポーツについて学んでいます。故郷を離れ、全国各地から集まる仲間たちに囲まれながら、日々様々な経験をさせていただいています。

私が、将来指導者になりたいと思うようになったきっかけは、高校の部活動です。三年生の時、副部長として後輩たちの指導にあたる中で指導者になりたいという思いは強くなっていました。また現在、大学で指導者としての資質や生徒の心理について学びを深め、自分の将来に向けて努力し続けています。スポーツから遠ざかる子供たちが増えている中、少しでもスポーツを続けたい、体育が楽しいと思ってもらえるような指導者になっていきたいと考えています。

二十歳を迎え大人の仲間入りをした私たちですが、地域住民の皆様をはじめ、家族や友人、多くの先生方に支えていただき、ここまで成長することができました。今まで支えてくださった多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからも自分の夢に向かって精進していきたいです。

最後になりましたが、本日の式典にご尽力いただきました関係者の皆様にごこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。新成人代表の挨拶とさせていただきます。

学校の先生方、クラスメイト、そして親に迷惑ばかりかけているような生徒でした。今この場で代表して読ませていただいています。不満足な方、驚きを隠せない方、不思議だと色々思っている方がいると思います。高校時代の仲の良い友達にもこの件を伝えると「なんでおまえが？」と言われました。ですが、この度広野町公民館殿よりご指名を頂けたので自信をもって読ませて頂いています。しかし、今、こうしてこの場に立てている背景には、自身の体力を削ってまで叱ってくれた先生や、親、そして私を叱ってくれた女子生徒、迷惑ばかりかけていた一部の男子、そして私に、冷たく鋭い視線を送っていた女子生徒のみなさん、様々な方の支えがあったから今こうしてここに立つことができています。

なぜ、学生時代があんなに楽しく充実していたのかとふと考えることがあります。それは互いに高め合い、研鑽し合える仲間がいて共に向かうことができる目標があったからだと確信しています。広野町で過ごした学生時代は、海外に実際に足を運び本場の英語に触れたり、中学では映画制作やその他にも様々な体験をさせて頂いたり、今後のビジョンにおいて色々な事に挑戦するきっかけを与えてくれたと思っています。

私は現在、社会人として業務に従事し

祝 広野町はたちを祝う会



ています。その他にも皆さんの中には、進学した方など、置かれている立場は様々ですが、その中で今後の展望や挑戦していきたいこと等、色々な野望をお持ちだと思っています。そのような目標を追求し明瞭化し、日々努力することを惜しまず、精進していくことが私の「はたちの夢」です。

最後になりますが、これからも、今、宣言したからには行動で示すことを念頭に置き体現することをここに誓い成人代表の挨拶とさせていただきます。

